

TPS リニアクランプ・ズィー - 空気圧 - 常時閉 - 回転軸保持タイプ

空気圧タイプ N/C 常時閉

- 回転軸の保持・位置決め・びびり防止に。
- 回転軸を直接クランプしないため摩耗しません。
- 常時閉 (Normally Closed) タイプ。
空気圧供給時：クランプを開放します。
空気圧排出時：ばねの力でクランプします。

● 材質・仕上げ

	TPS
本体	SCr415相当 無電解ニッケルメッキ
回転軸取り付けフランジ	SCr415相当

⚠ 使用上の注意

- **TPS** を取り付けるためには、回転軸への加工が必要です。
- **TPS** にベアリングとしての機能はありません。別途ベアリングをご用意いただき、軸のラジアル方向およびスラスト方向の動きを拘束してください。

● 配管

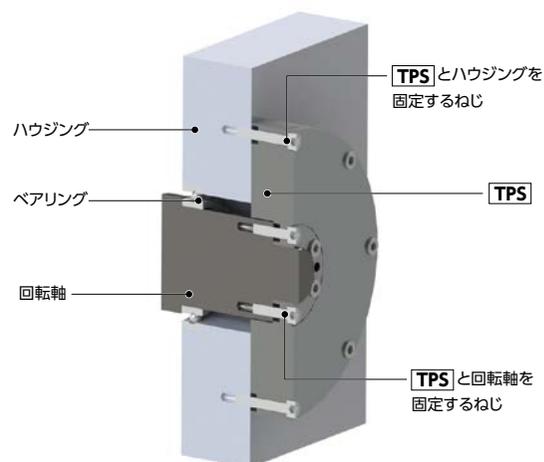
シャフト径 (mm)	ねじの呼び	空気消費量 (ℓ / サイクル (ANR))
φ50	M5およびG1/8	0.141
φ90	M5およびG1/8	0.208
φ200	G1/8	0.678

● 仕様

	TPS-050~080	TPS-090~320
制御方式	空気圧・常時閉	
開放圧力	0.4MPa	0.55MPa
最高使用圧力	0.65MPa	
許容回転数	1000 rpm	
使用温度	-10℃~+70℃	
適用シャフト径	φ50~φ80	φ90~φ320

● 取り付け

- ① **TPS** にM5またはG1/8の継手を取り付けます。
- ② エアを供給し、クランプを開放します。
- ③ 回転軸を **TPS** の回転軸取り付けフランジに取り付け、両者を固定するねじを下表のトルクで締めつけます。
- ④ **TPS** をハウジングに取り付け、両者を固定するねじを仮締めします。
- ⑤ 空気圧を開放し、クランプ状態にすることで、**TPS** がセンターリングされます。
- ⑥ **TPS** とハウジングを固定するねじを下表のトルクで締めつけてください。



ねじの呼び*1	締めつけトルク (N・m)
M5	5.5
M6	9.5

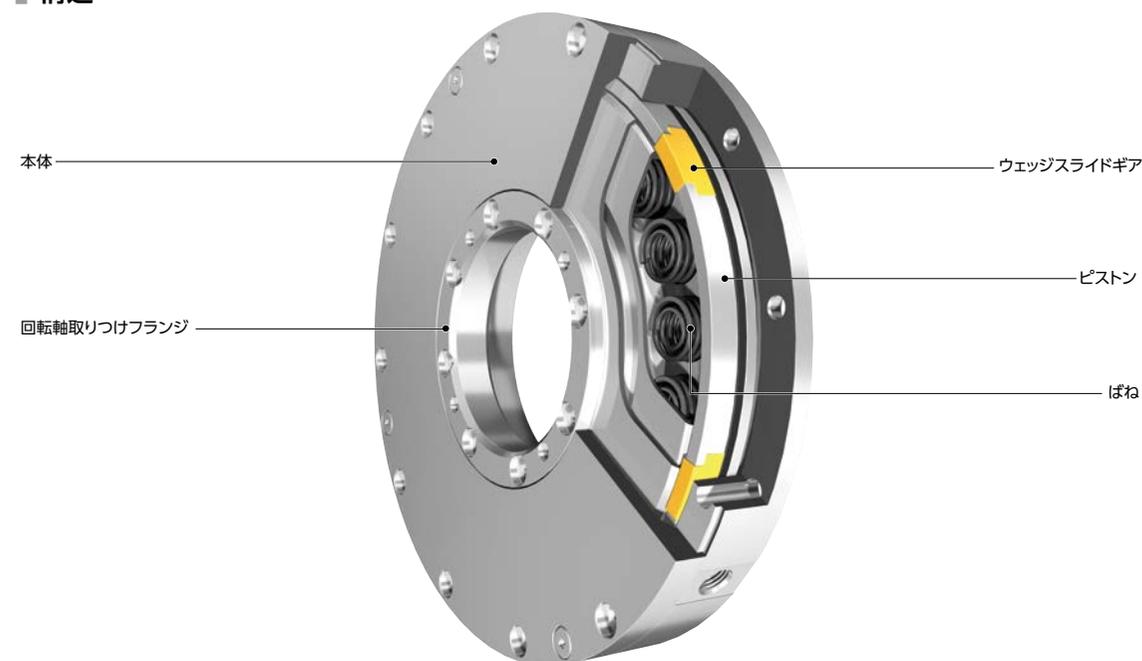
*1：強度区分8.8以上のねじをご使用ください。

- 固定用ねじに通常の六角穴付きボルトを使用すると、**TPS** の端面からボルトの頭が飛び出します。(性能上の問題はありません)
- **TPS** の端面からボルトの頭が飛び出さないようにするためには、六角穴付き低頭ボルト **SLH** をご使用ください。

→ P.xxxx



構造



- 品番指定 ※価格・納期はNBKウェブサイトをご覧ください。

TPS-090

品番

レバー位置変更 → P.xxxx

対応不可